

180.A病院における日中及び夜間に搬送された重篤患者への早期医療介入の有効性の検証

研究の概要

当院に搬送された重篤患者さんの生命予後（生存退院率、社会復帰率）を明らかにし、当院における早期医療介入（病院前救急診療）の有効性を検証するために、診療情報を活用します。

研究の目的と方法

当院に救急搬送された重篤患者さんの診療情データ（調査する内容を参照）を収集し、患者さんの転帰について分析を行います。研究から得られたデータを元に、早期医療介入の有効性について検証を行います。また、この研究のためだけに新たに検査等を追加したりすることはありません。

本研究の参加について

2021年1月1日から2021年12月31日の間に、当院に救急搬送された重篤患者さんを対象とします。本研究においては、当院でデータ収集が行われた後に、共同研究機関である東京医療保健大学でデータの分析が行われます。収集されたデータには特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、この研究へご協力いただけない場合は、調査期間内であれば、いつでも拒否が可能であり、一切診療上の不利益を受けることはございません。調査期間終了後は、個人情報とデータの照合が出来なくなりますので、調査期間終了後の参加拒否には対応できませんので予めご了承ください。研究参加拒否をご希望される場合やその他ご不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。なお、研究で得たデータはセキュリティのあるUSBメモリに保存され、研究終了10年後に指導教員がUSBを裁断機等で物理的に破壊し、再現不要な形にした状態で破棄いたします。

調査する内容

年齢、性別、入院日数、退院時の転帰、治療内容、救急隊の活動記録など

調査期間

調査対象期間：2021年1月1日から2021年12月31日

研究期間：倫理委員会の研究許可日～2024年3月29日

調査期間：倫理委員会の研究許可日～2023年4月30日

研究成果の発表

研究の成果は、学会発表や学術雑誌等で公表します。

問い合わせ先

1、研究責任者

所属：国立病院機構熊本医療センター看護部 職名：副看護師長 氏名：冨永 啓史

メールアドレス：kg022015@thcu.ac.jp

2、共同研究者

(1) 所属：東京医療保健大学高度実践看護コース 1年 氏名:富永 啓史 (KG022015)

メールアドレス：kg022015@thcu.ac.jp

〒152- 8558 東京都目黒区東が丘2-5-1東京医療保健大学国立病院機構キャンパス

(2) 所属：東京医療保健大学東が丘看護学部 職名:准教授 氏名:新山 真奈美 (指導教員)

メールアドレス：m-niiyama@thcu.ac.jp 電話番号：03-5779-5032 (内線：202)

〒152- 8558 東京都目黒区東が丘2-5-1東京医療保健大学国立病院機構キャンパス